

資料 2

地域福祉サロンの 結果報告について

第2回松戸市地域福祉計画推進委員会

開催：令和2年1月29日（水）

作成：健康福祉部 地域福祉課



地域福祉サロン ～困ったときはお互いさま～

日時：令和元年10月29日（火） 10：00～

場所：松戸市社会福祉協議会 第1・第2ボランティア室

次 第

- 1 あいさつ
- 2 オリエンテーション
- 3 グループディスカッション

ゲスト 松戸市社会福祉協議会 地域福祉推進課

課長補佐 大久保 美和 様

テーマ 「見つけよう！広げよう！地域を支えるボランティア活動」

- 4 グループごとの発表・感想発表
- 5 閉会

地域福祉計画の体系図



令和元年度地域福祉サロン アンケート集計結果について

1 松戸市地域福祉計画の概要紹介について（回答数：21件）

選択肢	回答数	割合
a よくわかった	16	76%
b よくわからなかった	2	10%
c どちらでもない	3	14%

（分析・検討）

- ・地域福祉計画の概要版に基づいて説明を行ったが、次回はよりわかりやすいようパワーポイントを用いた説明も検討する。

2 グループディスカッション及びグループ発表について（回答数：20件）

選択肢	回答数	割合
a 新しい考えに触れることができた	18	90%
b 特に発見はなかった	2	10%

（分析・検討）

- ・参加者の内訳として、福祉関係者（民生委員・地域包括職員等）も多かったことから、次回はなるべく一般参加の募集に努め、さらに若い世代を取り込めるよう工夫したい。

3 サロンの雰囲気について（回答数：21件）

選択肢	回答数	割合
a 意見が出やすい環境だった	21	100%
b 意見が出にくい環境だった	0	0%

（分析・検討）

- ・過去に参加した経験のある方も多く、サロンを盛り上げるために積極的に発言をされる方が多く見受けられた。また、日常生活のお願い事が書かれたカードを基に引き受けてくれる方を探す場面など、交流を深めるきっかけがあった。

4 全体的な時間配分について（回答数：21件）

選択肢	回答数	割合
a 長い	1	5%
b ちょうど良い	20	95%
c 短い	0	0%

(分析・検討)

- ・意見交換が活発に行われていたことから、休憩時間を短縮して実施したものの、終了予定時刻を10分ほど超えて閉会することとなった。ただ、最後まで議論が盛り上がっていたことから時間配分としては適切であったと思われる。

5 開催場所について（回答数：21件）

選択肢	回答数	割合
a 行き易い	20	95%
b 行きにくい	1	5%
行きにくい場合はどちらが良いか	回答なし	

(分析・検討)

- ・今回は、社会福祉協議会様のご協力を得てサロンを実施したことから、会場も同所を利用させていただくこととなった。今後は、さらに参加者が出席しやすいよう、本庁での開催やその他松戸駅周辺での会場の確保等検討したい。

6 その他意見

- ・助け上手、助けられ上手、情報の関係づくりについてきっかけができた。
- ・初めて参加してグループディスカッション等とてもこれから先役立てることが多く良かったです。
- ・今日は、普段気が付かないことに気づくことができよかったです。
- ・少し考え方を変えるとできることもあると思いました。
- ・他地域のことも少しは理解できました。
- ・カードワークを通して自分から「助けて」と声を出せば、案外助けてもらうことができるかなと思いました。また、地域の方々の生の声を聴ける貴重な機会となりました。
- ・できれば回数を多く願いたい。人間関係が良くなると思います。
- ・お疲れさまでした。
- ・とてもわかりやすいグループワークだったと思います。共生についても気づきがありました。